

へんしも情報



INDEX

組合見聞録

企業組合しまんと

01

中央会だより

表彰 / 消費税相談窓口

03

正副会長会 / ものづくり担い手育成事業のご案内

04

創立 60 周年記念チャリティゴルフコンペ

05

英国・日本大使館で土佐酒フェアを開催!

07

組合いんふおめーしょん

09

第 4 回ものづくり総合技術展

10

施策情報

直撃インタビュー

11

タクシー運転者登録制度 / キャリアアップ助成金

12

県内の景況動向(2015年10月)

13

企業組合しまんと

理事長 長山 瞬氏
副理事長 袴田 紗世氏

四万十川の畔で 美味しい南瓜を丹精込めて作っています！

<組合プロフィール>

所在地：高岡郡四万十町西原 521-1

T E L：080-6390-6338

組合員数：16 名

設 立：昭和 58 年 7 月

主な事業：農林産物生産・加工販売事業

組合の設立当初は、振動病などの職業病患者が組合員となつて、造林事業をはじめ建設土木工事、田畑の耕作、造園・公園の整備事業などを請負い、就労機会の確保と社会復帰を果たしていくことを目的に活動し、企業組合高知県農林事業団“という名称でした。今から10年程前には、旧池川町の安居溪谷にある宿泊施設の運営管理や田舎暮らし支援に取り組んだ経緯もありますが、県内における土木工事の減少などで組合が請負う仕事徐徐に減ってきている状況でした。そのような中、平成21年の農地法改正で農業者や農業生産法人以外でも農地を借りて農業に参入することが可能となったことから、平成24年にそれまで農事組合法人で行っていた農業を当組合に統合して、農産物の生産とそれらの加工販売を四万十町内で行うこととし、それを機に組合名称を“企業組合しまんと”に改めました。

組織再編と事業の見直しを経て、
農業を軸とした取り組みをスタート。





取り組みにあたっては、地域の農業者などを新たに組合員に加えるとともに、四万十町所有の実証圃場及び集出荷加工施設の指定管理者となつて活用することで、地域農業者の所得向上を目指す四万十町の地域振興策や高知県産業振興計画における地域アクションプランの一旦を担うことにもなりました。そして、実証圃場では有望作物と見込んだ菜花・玉葱など多品目の試験栽培を、加工場では菜花などの冷凍加工品を製造して県内外の需要先へ販売を始めました。ところが、1年半ほどが経過し人員体制を維持するだけの売上を確立することがまだ出来ていない最中、運営の中核を担っていた役員が逝去し、組合活動に大きな影響が出る事態となりました。また組合では、当初見込んだ事業計画との齟齬や財務面など運営上の課題も抱えていました。そこで、中央会の支援事業を活用して専門家などの協力を得ながら組織再編と経営改善計画の策定に取り組み、その結果不採算であった加工事業を休止し、経営資源を集約して農業を軸とした組合活動を継続することとなりました。

失敗を糧に 実績を積み上げ、 今は一心不乱に前に進む！



今春から南瓜の生産を始めています。なぜ南瓜かというと、自分たちがこれまで作付した中で一番自信をもつて生産できること、取引先量販店での評判が良く直販できる販路として収益が一定見込めること、露地栽培でも北海道・九州など主要産地との競合を避けた時期に出荷できることが理由でした。そして、4月に南瓜を約2.2町の畑に作付して、夏に約30トン収穫することができました。売り先については、農協や市場への卸売りはせず、県内スーパーマーケットへの直売です。それから、今回収穫した南瓜には表皮にイボがある。が、んべが相当数量あったため、見た目が良くない商品の販売単価を下げたり、加工用途向けに販売することを考えなければならなりません。また、収穫時期と販売先との需給バランスが上手く合わず在庫を抱えるなど、なかなか思うようにはいかないことが多々ありました。上半期を振り返る

と、見込みの甘さや経験不足を実感しましたが、自分たちにとっては失敗を含めて貴重な経験として捉え、今後の取り組みに活かしていければと思います。
いよいよ10月末から11月末にかけて抑制栽培した南瓜の収穫が始まります。冬至に向けて南瓜の需要が高まる時期にもなり、15t程の収穫量を今のところ見込んでいます。後は収穫した商品をしっかりと売するための営業活動にも一生懸命取り組み、商機を逃さないようにしたいです。

将来的には四万十ブランドの 南瓜を目指して・・・

今後の取り組みとしては、まず生産面において自分たちは植物生理に関する知識や営農経験が未熟ですから農業者の組合員からの助言や外部からの営農指導を参考にしながら秀品率の向上を図ることや、実働2名体制を考慮して作業負担の軽減化を図るための設備導入を検討しなければなりません。次に経営面において、できるだけ綿密な生産・販売計画を立て、そ

の予実管理に基づいた農業経営を実践するため、外部専門家のサポートを受けながら今勉強しているところです。また、認定農業者制度による認定を取得して支援施策を活用しながら事業の確立・安定化を図りたいと考えています。

それから、南瓜の生産・販売が軌道にのれば、生鮮だけでなく加工品の製造にも取り組みたいですし、南瓜以外の作物も生産したいと考えています。そして、自然豊かな四万十川の畔で作った自分たちの南瓜を地域の特産物に育てて、将来的に、四万十かぼちゃとしてブランド化できればという夢を描きながら、これからもがんばって参ります。



組合HOT NEWS

冬至に南瓜を食べるワケ!?

冬至は二十四節気の1つで、北半球では一年のうちで最も昼(日の出から日没まで)の時間が短い日で今年は12月22日です。よく冬至に南瓜を食べるという風習を耳にしますが、それはなぜでしょうか？

諸説あるようですが、南瓜はβカロチンなどのビタミンや鉄などのミネラルが豊富な緑黄色野菜で旬は夏場です。保存がきくことから、昔は野菜等が少なくなる厳寒期を迎えるにあたり、風邪など病気になるまいよう滋養をとるために南瓜を冬至に食べることが習慣となったようです。

今は栄養価の高い食べ物が豊富にある時代ですから、冬至に南瓜を食べる意味合いは薄くなっているかもしれませんが、是非当組合の美味しい南瓜を食べて頂きたいです！

ご購入にあたっては、サンブラザ各店舗のほか、県内量販店でも取り扱っています。



栄えある受賞おめでとうございます



旭日双光章

【中小企業振興功労】

岡林 秀雄氏

高知県中小企業団体中央会 常任理事
高知県電機商業組合 代表理事

2015年
秋の叙勲



2015年
**伝統的工芸品産業功労者等
経済産業大臣表彰**

工芸品名 / 土佐打刀物

山下 哲氏

高知県土佐刃物連合協同組合 理事
富士源刃物製作所 代表



2015 年高知県功労者表彰

【商工業】

中山 博之氏

高知県中小企業団体中央会 元理事
協同組合テクノ高知 前代表理事

消費税引上げ後の課題等に関する相談窓口・専門家派遣をご活用下さい！

本会では、昨年4月からの消費税率引上げを受けて、中小企業組合等における消費税に係る会計処理をはじめ、消費税価格転嫁等の諸課題に関する相談を受ける窓口を設置し、本会指導員が常時相談に対応するほか、**月に1回、税理士による助言を致します(12月の相談日は「12月9日(水)午前10時～正午」を予定)**。

また、皆様のもとに専門家を派遣して相談に応じることも可能ですので、お気軽にご活用下さい。
当窓口では**カルテル組成に関する相談**も受けております。

無料



【相談員】 川越税理士事務所 所長 川越宏一氏

＜お問い合わせ先＞

高知県中小企業団体中央会 連携推進部 担当: 古木
TEL 088-845-8870 E-mail info@kbiz.or.jp

平成27年度

正副会長会(第1回)及び本会創立60周年記念事業委員会(第2回)を開催

本会では、去る11月5日(木)、高知市上町「城西館」において、平成27年度正副会長会(第1回)を開催しました。

会では、町田会長が議長となり、本年度上半期における補助事業及び受託事業の遂行状況と下半期の事業執行予定について説明報告が行われるとともに、全国大会への参加状況、月次景況調査概要等についても話し合われました。

併せて、本会創立60周年記念事業委員会も開催され、記念式典等に係る進捗状況についての報告が行われました。



ものづくりの基盤技術強化を図る研修会等を開催

— ものづくり担い手育成事業受託業務 —

本会では、本年度も高知県から標記業務を受託して、県内ものづくり企業における生産性の向上による受注確保や受注機会拡大に繋げるため、ものづくりに係る技術の習得を図る人材育成研修を開催しています。

■□ 開催報告 ■□ — 溶接実践講習 —

県内企業で溶接作業に従事する方を対象とした「溶接実践講習」(10月17日・24日)を高知市仁井田「県立高知高等技術学校」にて開催しました。

研修では、県立高知高等技術学校より講師を招聘し、初日は溶接の一般知識・溶接機の機構と操作・溶接材料・溶接施工法・溶接部の試験と検査・溶接作業の安全衛生に関する座学講習を主体に実施。2日目は各種溶接機取扱方法や溶接法の基礎(下向き突合わせ溶接等)について実習作業に取り組みました。



■□ 開催案内 ■□ — 参加者募集! —

工事管理者研修

●開催日時／平成27年12月16日(水)午後1時30分～5時

●開催場所／《座学》JA教育研修センター(高知市春野町弘岡下中央2454番15)

《工場視察》有限会社森岡製作所(高知市春野町西分1127番地1)

【研修概要】《座学》ムダ取り(原価低減)工場管理の基礎「5S」

講師:システム企画 代表 植村忠夫氏

《工場視察》有限会社森岡製作所 本社工場

工場視察後の気づき(良かった点、自社の改善に役立ちそうな点等)を取り纏めし、意見交換を行います。

【参加費】 無 料 【募集人員】 20名(※先着順) 【申込締切】 12月4日(金)

<お問い合わせ先>高知県中小企業団体中央会 連携推進部 古谷・曾我部
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434



新型定期預金

マイハーベスト

1年・2年・3年 固定金利・半年複利



人を思う。未来を思う。

商工中金

高知支店 088-822-4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ クラウンパレス新阪急高知並び





本会の創立60周年を記念してのチャリティゴルフコンペを去る10月17日(土)に「土佐カントリークラブ(高知県香南市夜須町)」にて開催いたしました。

チャリティゴルフコンペは、49組・188名の方にご参加頂き、盛大に開催することが出来ました。また当日は、晴天にも恵まれ、絶好のゴルフ日和だったため、秋の一日、ゴルフを楽しんで頂けたようでした。

ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした
皆様のお力添えにより、
チャリティゴルフコンペを
滞りなく催すことが出来ましたことを
厚く御礼申し上げます



高知県中小企業団体中央会創立60周年記念 チャリティゴルフコンペを 開催しました！

上位入賞

おめでとうございます!!

第1位

小松 透 様

(賞品:ハイビジョン40インチ液晶テレビ)

第2位

浜田 敦夫 様

(賞品:ロボット掃除機)

第3位

池田 高彦 様

(賞品:電気シェーバー)

表 彰 式

ゴルフコンペ終了後には、「ホテル高砂」で約100名が参加しての表彰式を兼ねた大懇親会が開催されました。今回、合計47個の各種賞が用意され、また、懇親会参加者を対象としたゴルフバッグ等が当たる抽選会も開催されたため、会場は大変な盛り上がりとなり、参加者一同、大いに交流し、親睦を深めました。



多数の協賛をいただき、誠にありがとうございました



ご報告

参加者の皆さまへ

目標額60万円のチャリティが集まりました!

今回のチャリティゴルフコンペでは、目標額60万円のチャリティが集まりましたことをご報告申し上げます。

後日、「生命の基金(高知新聞社社会福祉事業団)」へ60万円寄付いたしますので、手続き等が終了しましたら、再度、「へんしも情報」にてご報告申し上げます。ご協力誠にありがとうございました。

高知県中小企業団体中央会 創立60周年記念式典開催のお知らせ

本会は昭和31年1月17日に発足し、以来満60年、本県中小企業の組織化と健全な発展に努めて参りました。これもひとえに会員の皆様方のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

つきましては、創立60周年を記念して下記の概要で記念式典及び祝賀パーティーを開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 開催日時 平成28年1月29日(金) 14:00～
- 開催場所 高知市上町2-5-34 「城西館」
- プログラム 式典・記念講演・記念祝賀パーティー

講演会

TBSテレビ

夢の扉+
NEXT DOOR

自分を変えて、会社を変えて、地域を変える
～夢の扉を開いた人たちの成功体験～

株式会社TBSテレビ 報道局
「夢の扉+」チーフ・プロデューサー

黒岩 亜純氏

【お問い合わせ先】 高知県中小企業団体中央会 総務部(Tel 088-845-8870)



仙頭酒造場

有光酒造場

土佐鶴

美士

英国・日本大使館で 土佐酒フェアを 開催!!

去る9月17日、英国・ロンドンの日本大使館において、「ロンドン土佐酒フェア」が開催され、県内の蔵元9社で構成する土佐酒輸出促進共同事業体が土佐酒の売り込みを行いました。

同フェアは、本県の貿易振興策の一環として、高知県及び高知県貿易協会が企画し、アルコール飲料に関して世界有数の発信力を持つロンドンにおいて、土佐酒の知名度向上と販路拡大を図るため開催されたもので、本会としては、高知県酒造組合の協力のもと、参加者の募集、共同事業体の組成、委託事業の予算化のほか、事業推進のための各種コーディネート支援を行ってきました。

イベントは、2部構成となっており、第1部では、同共同事業体・竹村昭彦代表(司牡丹酒造株

式会社社長)挨拶の後、現地で日本酒の普及活動をされている吉武理恵氏(酒サムライ英国代表、日本酒造組合中央会英国リエゾン)をメイン講師とするセミナーを開催、高知県の文化・気候・風土のほか、工業技術センターを核として全蔵元が情報共有しながら進めている酵母の研究などについて説明いただくとともに、参加9社がそれぞれ英語で自己紹介を行いました。

第2部では、参加蔵元がそれぞれブースを構え、各社3種のお酒を用意して来場者に試飲していただくとともに、現地の人気レストラン「ROKA」のシェフ、ハミッシュ・ブラウン氏による高知の素材を使ったフィンガーフードを提供し、料理のおいさを引き立てる土佐酒の魅力をアピールしました。



参加9蔵での記念撮影



竹村代表挨拶



蔵元自己紹介



試飲風景

無手無冠

無手無冠

司牡丹

司牡丹酒造

電泉

電泉酒造

酔鯨

酔鯨酒造

豊純梅

高木酒造

また、土佐酒輸出促進共同事業体では、フェアへの参加に合わせ、各社がすでに取り引のある英国及び周辺国への営業活動、ロンドンに本部を置く世界最大のワイン教育機関「WSET」の日本酒コース受講者を対象とする土佐酒セミナーの開催、JETROロンドン食品部門担当者からの情報収集等を行い、欧州での土佐酒の販路拡大に努めました。

●欧州各国での営業活動

各社とも取引先商社の担当者と同様、既存取引先及び見込み先のレストランへの営業や情報収集を行い、具体的な成約につながったという方もいました。また、商品の背景やゆず等の高知の食材の話に手ごたえを感じていました。



パリのうどん店「SANUKIYA」にて



パリの日本食品店「京子(KIKOKO)」にて

●WSETでの土佐酒セミナー

受講者からは、各蔵の製造に関する考え方や原料米、酵母等の製品のバックグラウンドについて多くの質問がなされ、土佐酒に対する興味の高さがうかがわれるとともに、17日の大使館でのイベント本番前に効果的なPRを行うことができました。



「土佐酒とは？」の説明



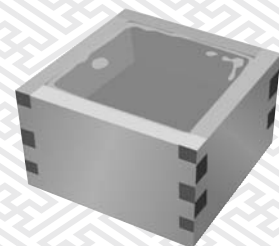
各社の商品をテイスティング

●JETROロンドンでの情報収集

英国の日本食品及び日本酒市場の状況について情報提供いただくとともに、日本酒を取り扱う現地輸入商社についてそれぞれ、具体的な特徴もお話しいただいたことから、翌日のフェアで商談を行ううえでも参考となりました。



JETROロンドンでの情報収集



わたしを守れ。



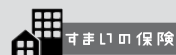
三井住友海上はサッカー日本代表を応援しています。

MS&AD 三井住友海上

わたしのゴールキーパー

三井住友海上の

GK



〒104-8252 東京都中央区新川2-27-2 www.ms-ins.com

組合いんふおめーしょん

「チャレンジショップあき」をオープンしました

—安芸本町商店街振興組合—

安芸本町商店街振興組合(佐藤正理事長)では、商店街の空き店舗活用や新規開業者の育成等に繋げることを目的に、高知県補助事業を活用し「チャレンジショップあき」をオープンしました。

チャレンジショップは「飲食店舗」と「物販・サービス店舗」に分けられ、まずは飲食店舗に土佐ジロー料理のお店「畑山ジローの店」が出店。「物販・サービス店舗」も今後チャレンジャーが決定次第、営業開始する予定です。また、11月3日のオープン日には商店街が主催し、安芸桜ヶ丘高校の協力による防災イベントや安芸中学校吹奏楽部によるコンサート等のオープニングイベントも開催され、多くのお客様がチャレンジショップでの食事や商店街で開催される様々な催し物、お買物を楽しまれていました。

安芸本町商店街では現在新たなチャレンジャーを募集しており、独立開業を目指す方を全力でサポートしますので、出店ご希望の方は下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

チャレンジショップあき 事務局(TEL:0887-34-3033)

Challenge Shop Aki

¥9,000～/月
(家賃・水道・光熱費込)

チャレンジショップ出店者募集中

え？ どれで
お店が開けるの？！

空き店舗の活用や新規開業者の育成を目的とした、チャレンジショップを知っていますか？
ここ、安芸の本町商店街で、この事業を始めます。
あなたの、開業へ踏み出す第一歩として、あなたの夢を、全力でサポートします！！

【店舗の概要】

- 契約期間：6か月～最長1年
- 店舗面積：飲食店(約9坪・厨房込) 物販・サービス店舗(約5坪)
- 費用負担：店舗使用料のみ、1か月当たり
・飲食店舗 16,000円
・物販・サービス店舗 9,000円

【店舗の概要】

安芸本町商店街振興組合 チャレンジショップあき 担当 井上 一
高知県安芸市本町2丁目7-9(本町公民センター2F)
TEL: 0887-34-3033 FAX: 0887-34-3093
E-mail: kosema3033@shoppe.com.jp

第14回 刃物供養菜祭を開催します

—協同組合土佐刃物流通センター—

協同組合土佐刃物流通センター(山崎洋介理事長)の有志らで構成されるZAKURIでは、来る12月5日・6日の2日間、午前10時より組合会館(香美市土佐山田町上改田109)にて恒例の“刃物供養菜祭”を開催します。

当日は不要になった刃物を無料で供養(処分)するほか、切れ味の悪くなった包丁をお持ちの方は、一部有料となりますが土佐刃物職人が刃物の研ぎ直しも行います(ZAKURI商品は研ぎ直し無料)。このほか、製造体験教室や包丁の研ぎ教室(いずれも事前予約)、また軽食コーナーもご用意していますので、是非、ご家族連れでご来場下さい。

【お問い合わせ・事前予約等】協同組合土佐刃物流通センター

(TEL:0887-52-0467)



神戸・大阪にて大丸と商店街のインバウンド事業などを研修

—高知県商店街振興組合連合会—

高知県商店街振興組合連合会(廣末幸彦理事長)では、中国の大型連休「国慶節」に当たる10月6・7日の2日間、神戸市・大阪市の百貨店及び商店街における訪日客の「爆買い」への対策などについて視察研修を実施しました。

研修では、(株)高知大丸の全面的な協力を得、大丸神戸店と元町商店街、大丸心斎橋店と心斎橋筋商店街において、主に中国・台湾等の外国人観光客誘致の仕掛けや販促・リピート対策など、工夫を凝らした様々な取り組みについて研修を行いました。

本県においても、毎年複数の大型客船が寄港するなど外国人観光客も年々増加しており、また本年4月からはこれまで店舗ごとに対応してきた免税手続きが、一括で取り扱い可能となるなど制度が改正されたこともあり、帯屋町を中心とした中心商店街では、本県唯一の百貨店である高知大丸と連携したインバウンド対策を研究しています。



“組合いんふおめーしょん”のコーナーを組合活動のPR、イベントなどの告知にぜひご活用下さい！
掲載は無料です。本会までどしどし情報をお寄せ下さい。

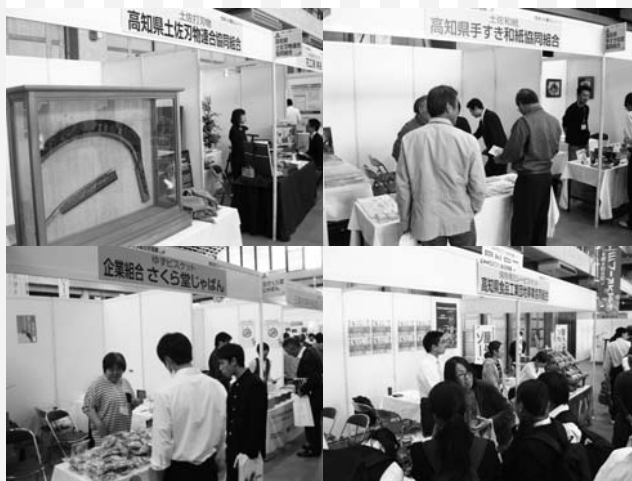


去る平成27年10月29日(木)・30日(金)・31日(土)に高知市布師田「高知ちばさんセンター」にて、ものづくり総合技術展(主催:高知県・(公財)高知県産業振興センター)が開催されました。

今年で4回目となる「ものづくり総合技術展」は、高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆様へ、優れた技術・製品の紹介や、商談を行う場を提供することで、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進することを目的に開催され、122の企業・団体が出展しました。

会場では、産業技術や食品加工、防災技術などのゾーニングされた各ブースに企業等が出展するとともにステージ上では出展者によるプレゼンテーションが行われるなど、開催期間中は多くの来場者で賑わいました。

本会会員組合からは、高知県食品工業団地事業協同組合、企業組合さくら堂じゃぱん、高知県手すき和紙協同組合、高知県土佐刃物連合協同組合が出展しており、組合及び組合員の製品や技術のPRに熱心に取り組んでいました。



今年度は、高知県中央会もブースを出展。ものづくり補助金の地域事務局として、「平成24年度ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」を活用して特色ある取り組みを行った県内企業の成果事例集の配布と採択された出展事業者の紹介を行いました。



高知県事業承継・人材確保センター

事業承継部門編

10月号でインタビューした高知県事業承継・人材確保センター。今月は、同センターの「事業承継部門」を直撃して、更に掘り下げて業務内容などについて中崎マネージャーにインタビューいたしました。

Q 中崎さんのご出身は県外と伺っていますが、これまでの経歴を簡単に教えてください。

A 私は昭和62年に大阪府東大阪市で生まれ、大学卒業まで大阪におりました。そして公認会計士試験合格後、非上場会社の事業承継支援や株式公開（IPO）、M&A支援等を行っている（株）エスネットワークスに入社、後継者への権限移譲・社内管理体制の構築を通じて後継者育成・組織活性化等を支援してきました。

そして今年4月より高知県事業承継・人材確保センターのマネージャーとして高知県に着任いたしました。

Q 事業承継部門の業務内容を教えてください。

A 事業承継部門では、事業承継に関するご相談に対して3名の専門家に対応しています。業務内容は、「子供が継いでくれる機会に新たに事業にチャレンジしたい」「家族や従業員に事業を継がせたい」「後継ぎがない。いい人がいればお店を譲りたい」等の様々な事業承継に関するご相談に対応させて頂いておりますが、最終的には「人材確保」と一体的なコンサルティングとなる場合が多いです。例えば、事業承継のご相談で来所され、お話を伺った中で後継者と交代する時の「組織体

制」にも課題が見受けられ、中核人材の確保・育成のコンサルティングを一体的に行うこともあります。

相談対応に要する時間・回数についての決まりはなく、1回の面談で終わることもあれば、5回面談することもあります。無理に急ぐことは避け、ご相談者様のペースを尊重しております。

Q 高知県における相談案件の特色は何でしょうか？

A 全国的な事業承継のご相談と当センターへのご相談では共通点が多いので、地域に関わらず本質的な悩みは一緒であるように感じています。

Q 事業承継の相談業務で心掛けていることは何ですか？

A 事業承継のご相談には、①お話しを聞く、②課題を明確にする、③解決策や方向性の提示、④必要に応じて人や施策を紹介する、といった4つのステップで対応しております。

その中でも一番大切なことが、①の「お話を聞く」事です。事業承継のご相談は人それぞれ異なる

ります。丁寧に「相談内容をお伺いすることでお悩みの本質が「相続」なのか「M&A」なのか「人材確保」なのかということが明確となり、解決策や方向性の提示に繋がるわけです。あわせて、経営者も勉強を重ねており「こうしたい」という想いがある場合も多く、経営者の想いを実現するためにはどうすれば良いのか、その時に考えられるリスクは何なのか等をお話しする事もあります。また、何か手を打ちたいが自分だけでは整理がつかない方もいらっしゃる、我々にお話しをすることで整理が出来るケースも多くあります。

Q 最後にひとこと！

A 事業承継は、人と人を繋ぐお話しなので感情的な要素も多く、時間が掛かる課題です。円滑な事業承継には、しっかりとした準備が重要です。いざという時に困らないためにも、今現在、具体的な状態でなくともお気軽に当センターへご相談ください。事業承継は、早めの取り組みが大切です！



マネージャー
中崎 翔太氏

昭和62年生まれ。公認会計士試験合格後、平成24年（株）エスネットワークス入社。平成27年4月より高知県事業承継・人材確保センターのマネージャーに就任。

【お問い合わせ先】 高知県事業承継・人材確保センター

TEL 088-855-7748(代表)

URL <http://www.syoukei-jinzai.jp/>

相談受付：月～金 9：00～19：00(年末年始・祝日除く)

〒780-0870 高知市本町2丁目2-29 畑山ビル5階

E-mail syoukei-jinzai@grace.ocn.ne.jp

タクシー運転者登録制度について

— 四国運輸局 —

平成27年10月1日より、改正タクシー業務適正化特別措置法が施行され、タクシー運転者登録制度の対象地域が全国に拡大されました。

全国において、運輸局長が認定する講習（法令、安全、接客及び地理）を受講・修了し、タクシー運転者登録を受けなければ、タクシーに乗務することができなくなります。

なお、登録タクシー運転者が悪質な法令違反を行ったり重大事故を引き起こした等の場合は、登録が取り消され、一定期間タクシーに乗務することができなくなります。

これにより、タクシー利用時の輸送の安全と利用者の利便が図られることが期待されます。

業界視点

高知市ハイヤー協同組合の山本事務局長にお話を伺いました！

高知県には131社の法人タクシーと1,890人の運転者（平成27年3月末現在）がおりますが、今回の法改正を受け、業界では新たに「一般社団法人高知県タクシーセンター」を設立。10月より当該センターにて一元的に登録事務と新規乗務員向け講習会をスタートさせました。

登録制度だけでなく、おもてなしタクシー等様々な取り組みにチャレンジすることで、安全・安心・快適なサービスをお届けし、県民の皆様の足としての役割を果たして参りますので、引き続きご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

ジョブカード制度でキャリアアップ助成金活用!!

ジョブカード制度とは…

「ジョブ・カード」を活用した職業訓練を通じ、有能な人材を育成・確保したい企業と、正社員の経験が少ない求職者などとのマッチングを促進する国の制度です。

職業訓練を実施する企業では、訓練生の適正や能力などを判断したうえ、正社員として継続雇用できます。

また、一定の要件を満たす場合には、国からの助成金や奨励金を受けられます。

たとえば、キャリアアップ助成金では非正規社員に対するキャリアアップ計画を策定し、有期実習型訓練を実施・正社員雇用すると2つの助成を受けることができます。

有期実習型訓練とは、企業が自社の業務に合った実習（OJT）と座学（OFF-JT）を組み合わせた実践的な訓練です。企業が訓練を実施し、一定の要件を満たした場合には人材育成コース助成金を、また当該の訓練生を訓練終了後正社員として雇用した場合には正規雇用等転換コース助成金を、それぞれ受けることができます。

キャリアアップ助成金の内容

人材育成コース（有期実習型訓練）

区分	内訳	中小企業（詳細についてはジョブ・カードセンターにお尋ねください）
OFF-JT分の支給額	賃金助成	1人1時間当たり 800円
	経費助成	1人当たり30万円を上限
OJT 分の支給額	実施助成	1人1時間当たり 800円

※1年度1事業所当たりの支給限度額は500万円

※1人当たりのOff-JTの賃金助成時間数は1コースにつき、1,200時間を限度とします。

※1人当たりのOJTの実施助成時間は1コースにつき、680時間を限度とします。

正規雇用等転換コース

区分	中小企業（詳細についてはジョブ・カードセンターにお尋ねください）
有期→正規	1人当たり50万円（1年度1事業所当たり15人まで）

■お問い合わせ先

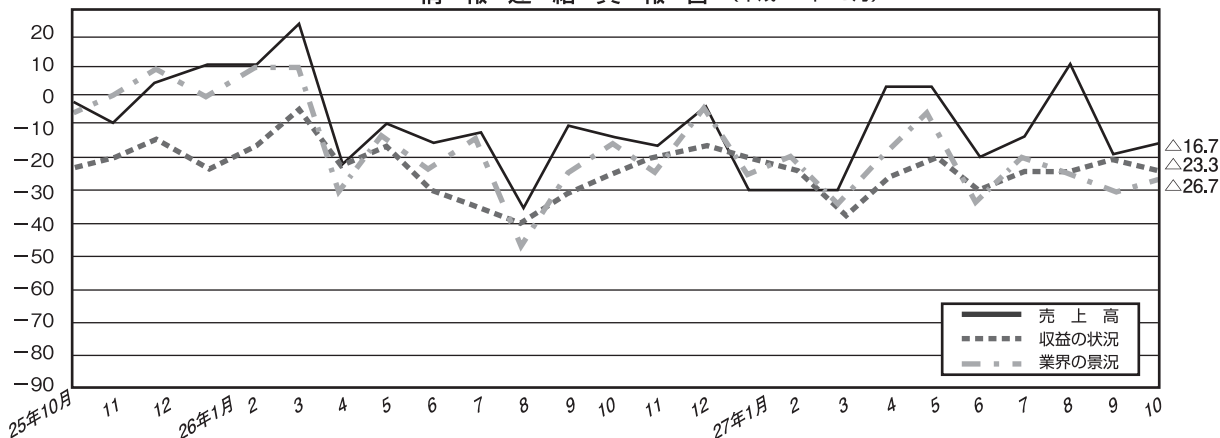
高知県地域ジョブ・カードセンター

高知市本町1-6-24（高知商工会議所内） TEL 088-875-1270



DI(景気動向指数)

情報連絡員報告(平成27年10月)



生コンクリート製造

出荷数量は前年同月比94%。
高知市及び隣接地区の市況乱れは、改善に向けての動きを模索中。

食品団地

海外特に中国からの商談・引き合いが増えたが、取引となるための賞味期限を長くという要望に対応するには、公的機関の証明を取る為、多額の費用が発生するという問題点が発生している。

機械団地

前月に比べ売上や収益を下げる企業もあるが、造船や災害対策関連では高めの操業が続いている。団地内の業況は横ばいで推移している。

酒類製造

特定名称酒、県外出荷量は増加。

刃物製造

本年度は売上も前年並みに推移していたが、10月初めて下回ってしまった。外国向きの商品及び得意先への出荷は好調であるが、他の商材が悪く、売上は伸びなかった。

水産食料品製造

売上は全体的に横ばい。現状のままで伸ばすのは困難で、新しい売先(県外)を見つけなければ望めない。当面、頭を悩ませているのがサンマ、サバの不漁。11月中には年間分を確保したいのだが。

船舶製造

操業度は引き続き高い水準で推移している。

外衣・シャツ製造

シーズンオフに入り、備蓄生産の時期の為売上は減少している。

珊瑚装飾品製造

10月の製品会取引高は、前年同月より若干増であった。赤珊瑚の原木高騰の報道で珊瑚業界の景気がいいイメージがあるが、高知県内加工卸・小売業は決して景気がいいわけではない。

木製品素材生産

10月は天候にも恵まれ、スギ・ヒノキ共に搬入量は2割増し、価格については共に前月比、単位当たり1,500円程度の上昇であった。

卸団地

県外資本の大手量販店の進出が続き、競争が激化する中、各店舗での売上が減少傾向にあり相変わらず景気は厳しい。又、新卒者の採用が困難な状況も見受けられる。

製材

全般に低調で原木、製品価格にも変化なく、現状維持の状態。

青果卸売

不作のため入荷減、単価高で推移。特に秋果実が不作で、果実は前年比入荷81%、単価125%、売上101%。野菜は入荷97%、単価114%、売上111%。全体としては、入荷95%、単価115%、売上110%。

製紙

生産、出荷ともに 夏場の不需要期に係わらず順調に推移している。



旅館・ホテル

秋日和が続き天候に恵まれ、体育の日を含め3連休があった為、宿泊客は増加したが、宴会関係が減少した。



印刷

徐々に前年並の稼働となる。前月の落込み分が当月にプラスされた感。とはいえ前年並みとは寂しいかぎり。年末の需要期へ向けて徐々にでも上向くことを望みたい。



飲食店

10月16日高知県受動喫煙防止対策協議会を発足。非喫煙者の迷惑にならないように店内の喫煙状況を知らせる「禁煙」「分煙」「喫煙」の店頭用にステッカーを用意、貼る運動をすすめる。



生鮮魚介卸売

カツオ、マグロの入荷量が少ない為、依然として高値が続いている。その為売上高は上昇している。



旅行業

組合クーポン売上前年同月65%、全旅クーポンを加味して77%。宿泊売上が特に目立って減少、バス運賃改定の影響と思われる。



各種小売(土佐市)

目に見えての变りはなし。年末に向けて売上増を期待している。



一般土木建築工事

10月分の公共用土木生コンは、対前年同月比124.4%の水準。公共工事は前年当月比金額で183.4%の高水準。生コンの出荷量からは高水準のように思われるが、ほぼ前年並み。



各種小売(安芸市)

チャレンジ店「畑山ジローの店」が11月3日にオープン。市長を始め吹奏楽など地域の出店もあり盛況となった。今、阪神タイガースも来ているので、商店街の方も活気が出るといいのだが。



電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事は△22%の前年同月比78.0%となった。高知中央・南国方面の減少が大きい。



ガソリンスタンド

為替を織り込んだ国内原油コストは、10月2週では3円強の下落だが、それ以前は3円強の上昇で相殺となり1か月間のコスト変動は小幅に止まる。10月高知県の石油製品販売価格は、変動なし。



一般貨物自動車運送

物量は回復の兆しがなく売上げは低迷している。元売各社による在庫調整等により軽油価格は上がるとみられたが、需要の減少は歯止めがきかず価格は横ばいもしくは若干の下げとなった。



電気機械器具小売

10月度は、全体的に前年並み。そのなかで、4Kテレビが前年比103%で好調。LEDシーリングも好調。



タクシー

1車当たり運送収入・輸送回数は前年比で収入：3.7%増、回数：0.3%増。前月比で収入：10.8%減、回数：11.3%減。10月末に4社85台が再加入し、組合員数31社、633台となった。



中古自動車小売

全体的にはあまり変化はない。販売が、伸びた店、落ちた店と明暗が分かれている。



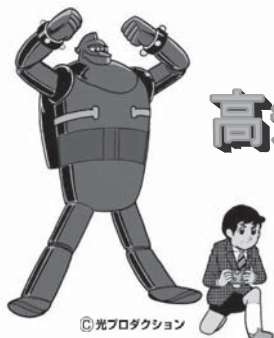
商店街(四万十市)

引き続き厳しい状況。プレミアム商品券もほぼ使い切った感じで、消費に慎重な傾向。映画「アラウンド四万十」が高知市で公開開始。今後全国に広がれば、四万十川観光に好影響が期待できる。



商店街(高知市)

今月は、高知新港に大型外国客船が2回入港。それぞれ800人近くの乗客・乗船員が中心街に訪れた。今後も入港の予定があり、免税店の拡大に向け、免税店一括カウンター設置の検討に入った。



信用保証で
高知の中小企業を
応援します

高知県信用保証協会

高知県信用保証協会

検索

.com
BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・

真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

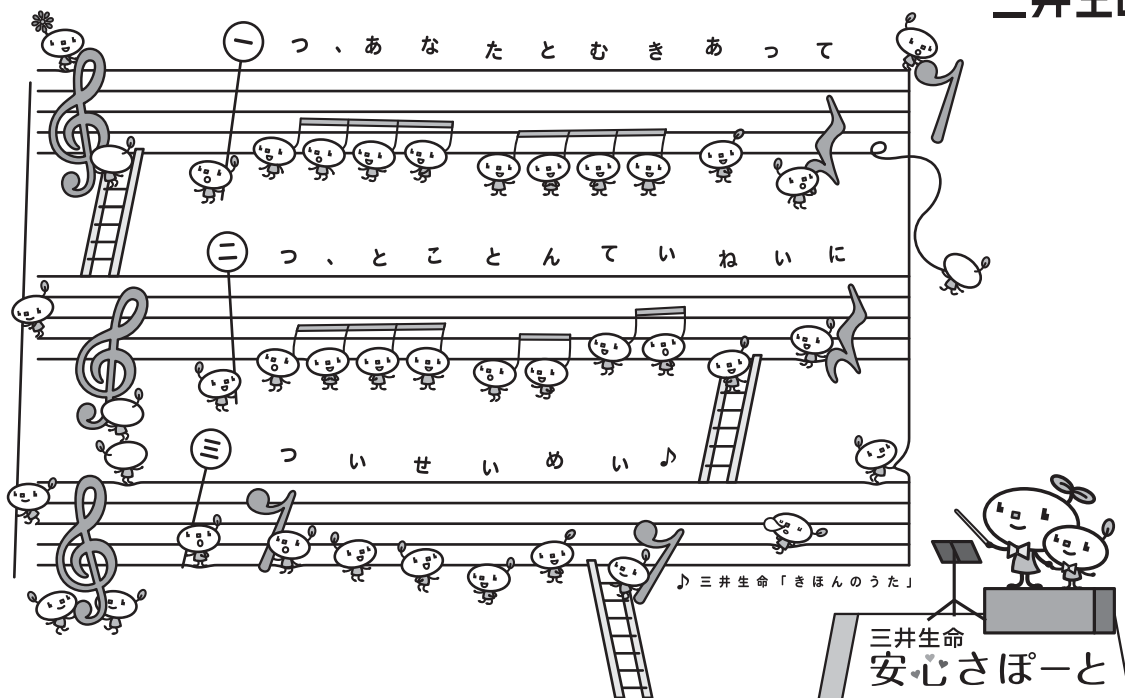
高知信用金庫

〒780-0822 高知市はりまや町2丁目4番4号
TEL (088) 882-2525 (代) FAX (088) 882-1115

ドットコムバンク 検索

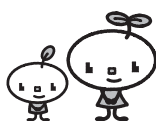
だ い じ に し ま す 。 保 険 の き ほ ん 。

BESTパートナー
三井生命



三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>



高知県中小企業団体中央会 共済制度のご案内

BESTパートナー
三井生命

従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

【特定退職金共済制度実施団体】

高知県中小企業団体中央会
〒781-5101
高知市布師田3992-2
高知県中小企業会館4F
TEL:088-845-8870

【特定退職金共済制度 引受保険会社】
三井生命保険株式会社

経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

月払契約の場合、団体扱*となり、一般扱（口座振替月払等）でご契約いただくよりも、保険料が割安になります。

オーナーズプラン 経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン 従業員の皆さまの保障準備をサポートします。

従業員の 業務上の災害補償に Jプラン（普通傷害保険）

従業員の業務上のケガから企業経営を守ります。高知県中小企業団体中央会のスケールメリットを活かすことで割安な保険料でご加入できます。

【Jプラン（普通傷害保険）引受保険会社】
三井住友海上火災保険株式会社

【Jプラン（普通傷害保険）取扱代理店】
三井生命保険株式会社

*団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の退職金共済規程（規約・規則）を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

KB-26-829

B-27-1029 (H27.4) 使用期限 H28.3

制作・発行 高知県中小企業情報 678号

つな
人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会
<http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
TEL 088-845-8870 IP電話 050-3537-1702 FAX 088-845-2434
E-mail info@kbiz.or.jp